

全校の皆さんおはようございます

すこし涼しくなってきました

朝、気持ちよく挨拶してくれる声もすごく多くなり、うれしく思うと共に平野小学校がよりいい学校になる、そんな期待をしています。

10月の運動会にむけて頑張り始めている学年の人もいます。校長室からですが応援していますさて、今日はさらに大事な話をします。

校長先生が平野小へ来て気になっていることがあります。

それは鬼ごっこです。

元気に走り回っていて体力もついていいなあと思っています。

でも、衝突事故などでとても危ない、とも思います

外に立って見ていると、安全に注意しながらルールを守って遊んでいる人ばかりです。

それでも事故が起こります。4月から90日がたち保健室へ来た衝突事故は110件にもなります。一日に一回以上毎日起こっていることになります。

220人以上が痛い思いをしてしまっているのです。中には病院へ行ったり救急車を呼んだりも考えてみると、走る遊びの学年割当では、1年から3年、4年から6年、と学校の半分の学年が走る遊びをしていいことになっています。人数にすると500人です。

全員がしているわけではありませんが、この狭い校舎の周りを多くの人が走り回り、また違う学年で体格の違う人がぶつかったりして、大きな怪我にもつながっています。

みんなには楽しいことをしてほしいと、いつも思っています。

みんなの遊ぶ場所が少しでも広くなるようにと、先生たちは、自分の車を校舎の裏にぎゅうぎゅう詰めで止めてくれているのを知っていますか。

でも今のままでは怪我がへらず、ずっと危険が続きます

怪我なく過ごしてほしいというのが校長先生の、先生たちの心からの願いです。

本当に大きな怪我になってしまうとぶつかった人もぶつかられた人もかわいそうです。

今日から休み時間の走る遊びの割り当てを替えます。走る遊びの人を減らし怪我を減らします遊べる日が減りますから、正直、みんなには少し我慢してもらうことになります。

でも何のためにそうなったのかよく考え、わかってほしいと思い、今日全校のみなさんにこうして放送をしています。みんなの少しの我慢が、安全な平野小を作ります

これを決めたのは校長先生です。ぶつかった人たちの責任ではありませんし、決してその人たちを責めてはいけません。そんな気持ちをもつ人になってもいけません。

この後、先生から新しい割り当てを話してもらいますので、残念な気持ちもわかりますがしっかりと聞いて新しいルールを必ず守るようにしてください。

付け足しです。下を走っている人もいると、先生たちから聞きます。

これは自分勝手にだめなことです。

絶対に辞めなさい。多くの人の迷惑になり、もっと危険です。

963人が一緒に生活する中、正しいことが当たり前のようにできる皆さんであってほしい。心からそう思っています。皆さんどうぞよろしくお願いいたします。おわります